

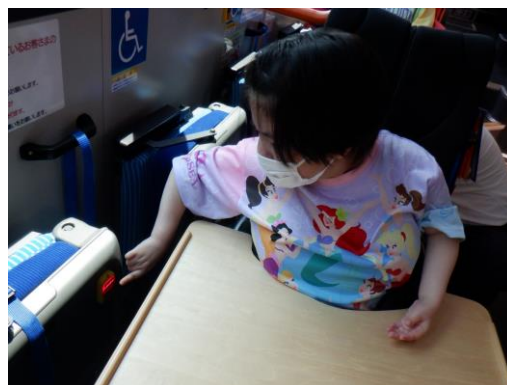
西

～にし～

Good News

■府中けやきの森学園「実物の路線バスを使用した交通安全教室」

令和4年5月25日（水）、中学部の生徒を対象に、また5月26日（木）は高等部の生徒を対象にして、京王バス株式会社と小田急バス株式会社の協力のもと、「交通安全教室」を実施しました。実施に当たっては、肢体不自由教育部門・知的障害教育部門の生徒の実態に合わせ、学習内容を工夫しながら、実物の路線バスを使用して行いました。



降車ボタンを押す練習の様子

当日、肢体不自由教育部門では、日常生活で路線バスに乗る機会が少ない生徒もいるため、実際に路線バスに乗車して降車ボタンを押す練習をし、運賃の支払い方や車いすの固定方法などを学びました。知的障害教育部門では、運転手から死角となる個所について説明を受けた後、路線バスの周りを歩きながら、危険な個所を確認しました。

参加した生徒からは、「本物の路線バスで学べて良かったです」「バスの近くが危ないことが分かりました」などの感想が聞かれました。



運転席から死角となる個所を確認している様子

両バス会社から丁寧な説明を聞き、実体験を通して学んだことで、生徒の学習意欲も高まり、とても充実した時間となりました。

この体験を今後の生活においても生かし、乗車マナーを守れるよう、また自分で危険なことを理解、予測して行動できるよう引き続き指導していきます。

（主任教諭：山田 由佳、教諭：湯澤 梨香子）

